



せんだん

学校教育目標 めあてをもって生き生きとやりぬく子供の育成

学校だより
令和7年7月11日
平戸市立田平南小学校
校長 川下 博子

もうすぐ夏休み

あと約1週間で夏休みとなります。学校では、連日の暑さで、熱中症も心配されることから、昼休みの外での遊びを最近できていません。7月9日に実施した2回目の水泳学習では、子供たちは1回目より少しでも長い距離を泳げるようになろうと一生懸命頑張っていました。次の日には少し疲れた様子で学校に登校する子供たちもいました。また、暑さのためか、最近、登校がいつもより遅くなっている子供もいます。御家庭での様子はいかがでしょうか。教室ではクーラーをつけて授業をしていますが、学校の行き帰り等、大変気温も高くなっています。熱中症対策のためにも「早寝・早起き・朝ご飯」で生活のリズムをつくって元気に登校してほしいと思います。

かわせみ座ワークショップ

田平南小学校では、9月30日（火）に「かわせみ座」による学校巡回公演を実施します。学校巡回公演は、トップレベルの文化芸術団体による巡回公演を行うことで、将来を担う子供たちの豊かな感性を育む場を作り、芸術鑑賞能力の向上を図ること等を目的として、文化庁が実施しているものです。かわせみ座の公演には、子供たちも劇に参加します。7月1日（火）には、9月30日の公演に向けて、4年生から6年生を対象に、実演指導や鑑賞指導等のワークショップが行われました。講師の方々の指導で、子供たちは劇で使用する烏天狗面を作成したりもしました。本物の芸術を見るだけでなく、実際に参加するというとても貴重な機会です。しっかりセリフや動きを覚えて当日に臨むよう指導したいと思います。9月30日の公演が楽しみです。保護者の方の参観もできます。近まりましたら、またお知らせします。



研究授業

今年度、田平南小学校では「主体的に学びに向かう児童の育成」を目指して校内研修を行っています。7月3日（木）には、崎本教諭が2・3年生の算数で研究授業を行いました。全職員で授業を参観し、授業後には協議を行い、指導力向上につなげています。子供たちは多くの先生に見られながらの授業でしたが、一生懸命に学習に向かう姿が見られました。今後も、子供たちの学力向上のため、研究授業等をとおして、指導力向上に努めていきます。

